

## **令和7年度 学校歯科保健研修会（ハイブリッド形式）のご案内**

厳冬の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび標記研修会を下記の通り開催することとなりました。今回はハイブリッド形式（会場参加とZOOMでの通信参加）での開催となります。皆様お誘い合わせ多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

なお、今回の研修会では、予めご質問を募集いたします。ご質問等ございましたらお知らせくださいますようお願い申し上げます。

### **<抄録>**

全身の健康増進には「口の健康」が欠かせないことがわかっています。「食べる」「話す」「表情を作る」「呼吸」は、口腔機能によるものですが、近年では、口腔機能の獲得や発達に問題があるお子さんが多いことが分かり、2018年に「口腔機能発達不全症」の新病名ができ、公的保険で対応ができるようになりました。子どもの「食べるのが遅い」、「咬まずに丸のみしている」などの食事の問題、「指しゃぶり」などの口腔習癖、さらに「口をあけたままにしている」「ことばがはっきりしない」などの呼吸や構音の問題は、子育ての悩みにもなっています。

とは言え、何を診て、どのように取り組めばいいのか、わかりにくいという声が聞かれます。本疾患は自覚症状に乏しいため、診察はもちろんですが、乳幼児歯科健康診査や学校歯科健康診断を利用して医療者から気付くことが必要です。対応は、形態・機能・心理の3つの側面から捉え、食生活などの生活支援や運動機能訓練、口腔習癖の中止に向けた支援や指導を行い、継続的に口腔機能管理を行います。講演では、明日の臨床に役立つような具体的な対応法について、症例を交えて解説するつもりです。

さらに、子どもの育成環境を整えるためには、園・学校などの歯科保健教育を他職種と連携して行うことも重要です。本講演を通して、皆様の周りに笑顔の親子の方が増えるヒントになりましたら幸甚です。

**\* 日時 令和8年1月22日（木）午後7時**

**\* 場所 高知県歯科医師会館会議室1・2及びオンライン（ZOOM）**

**\* 演題 『子どもの口腔機能を育成しよう**

**—「口腔機能発達不全症」の対応— 』**

**\* 講師 千葉歯科医院 院長**

**浜野 美幸 先生（東京都大田区開業）**

◎今回の研修会は現地とオンラインでのハイブリット開催となります。

受講は現地参加とオンライン（ZOOM）参加をご選択いただけます。オンライン（ZOOM）でご参加の先生・スタッフの皆様には、後日メールにて参加URLをお知らせいたしますので、書き抜かりのないようお願いいたします。

## 【1／22 令和7年度学校歯科保健研修会（ハイブリッド研修会）申込書】

\* 必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

(返信先 : FAX 8 7 5 - 0 0 0 3 ・ メール kochi-ichiryu@aa.wakwak.com)

### ① 来場して受講

参 加 者 氏 名

### ② ZOOM で受講 →アドレスの誤入力防止のためできるだけメール でのお申し込みをお願いします

参 加 者 氏 名
(ウェビナー参加招待メールを送信するアドレスをご記入下さい。)
( )
( )

◎今回の研修会では予めご質問等を募集いたします。もしございましたら  
ご自由にお書きください。

--

施設名・お名前